

よしかわ 議会だより

NO.162

平成26年8月1日



発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1
TEL & FAX (982) 9421
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



栄小学校 給食指導のようす（写真提供：栄小学校 ※8ページに写真説明があります。）

新学校給食センター

PF1事業者決まる

6月定例会の概要

6月定例会は、6月2日から6月16日までの15日間にわたり開催されました。

市長提出議案8件は、すべて原案のとおり可決・同意し、議員提出議案は6件を上げし、3件を可決しました。

また、3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、14人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。

市長提出議案

新学校給食センター整備運営事業契約を締結

新たな学校給食センターの設計・建設からその後の維持管理及び運営までを実施する事業者を、総合評価一般競争入札方式により、(株)吉川スクールランチサービスに決定しました。

今号の主な内容

- 1 新学校給食センターPF1事業者決まる……………①
- 2 補正予算を可決・意見書・決議……………②
- 3 常任委員会の審査から……………③
- 4 答えて市長！一般質問……………④
- 5 審議結果・次回定例会の日程……………⑤
- 6 審議結果……………⑥
- 7 ◆特集◆吉川市議会の知っ得！子供達から市議会へ質問……………⑦
- 8 ……⑧

事業の実施には、効率的かつ効果的、安定的、継続的なサービス提供が求められることから、事業者には、幅広い能力及び経営ノウハウが必要です。そのため、事業者の選定に当たっては、入札価格に加え、施設整備の性能、サービス水準、業務実施計画の妥当性や遂行能力等を総合的に評価する総合評価一般競争入札方式を採用しました。事業者の幅広い能力及び経営ノウハウ等の活用が期待されます。

市税条例等の一部を改正

主な改正点は次の通りです。
1 法人市民税の法人税割の税率を12・3%から9・7%に引き下げます。(平成26年10月1日以後に開始する事業年度から適用)

人事案件

◆固定資産評価審査委員会委員

平成26年6月9日をもって任期満了となる水村英夫氏が、再度選任されました。

市長提出議案

次ページへ続く



市長提出議案

前ページから続き

補正予算を可決

一般会計補正予算には、2億810万1000円の補正予算が計上され、予算総額は190億810万1000円となりました。

また、下水道事業特別会計補正予算には、1万8000円の補正予算が計上され、予算総額は13億3545万7000円となっています。

一般会計補正予算

こんなことに使われます

地域密着型介護老人福祉施設整備支援事業

1億1600万円

地域密着型介護老人福祉施設の整備に補助金を交付します。

窓口電算機管理運営事業

4455万円

社会保障・税番号制度(マイナンバー)導入における福祉システムの改修をします。

農業振興事業

2249万6000円

大雪により被災した農業者に対して事業を再建するために、整備事業費補助金を交付します。



保育委託事業

1626万4000円

民間保育園の保育士などの処遇改善のため、臨時に民間保育園に補助金を交付します。



議員提出議案

意見書

今定例会では、4件を上程し、次の2件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

災害時多目的船の導入を求める意見書

2011年3月11日に発生した甚大な被害をもたらした東日本大震災は、地震・津波・火災・原発事故という複合災害であるとともに、その被害は広範囲に及びました。特に沿岸地域では津波によって壊滅的ともいえる被害を受け、被災地域内では医療機関が機能不全に陥るとともに、交通網の寸断により内陸部の医療機関による支援も十分なレベルに達するには相当な時間を要しました。災害による傷病者等、医療・介護を必要とするものが大規模災害の発生時に大量に発生することを十分に踏まえ、洋上からの医療支援を可能にしておくことは、国民の生命を守るという国の第一の責務を果たす上で重要な施策であります。以上の現状を踏まえ次の事項について適切な措置を講じられるよう強く要望します。1 海上自衛隊や海上保安庁の医療機能を持つ艦船や民間船舶の活用を含めた災害時多目的船の導入に向け、具体的な工程表を作成すること。他2項目

給付型奨学金の早期創設を求める意見書

私立大学の初年度納付金は平均で131万円、国公立大学も81万円を超えます。高校と大学に通えば就学費用に1000万円もかかるというわれ、私立大学入学時の経済的負担を「重い」と答えている家庭は9割にのぼります。

経済的理由で進学をあきらめる若者が増え、経済的理由で退学に追い込まれる学生も一人近くこのほりです。これ以上の負担増を避けるためにも、私立大学への緊急助成など対策が必要で、親の収入が減るもとで、奨学金に頼る学生は、全体の半数に増えていきます。日本の奨学金制度は貸与制で、多くは有利子であり、返還額は学部卒で300万円、大学院博士課程修了で1000万円にのぼります。労働法制の規制緩和で低賃金の非正規雇用が広がり、奨学金を返したくても返せない若者が増えています。

経済協力開発機構(OECD)加盟34か国中17か国は大学授業料を無償化し、給付性奨学金導入は32か国に広がっています。よって給付型奨学金制度を早期に創設されるよう要望します。



決議

今定例会では、2件を上程し、次の1件を可決しました。(一部抜粋)

「市民改革クラブ3月議会活動報告」で虚偽記載があった事に関し、市民改革クラブに反省を求める決議

平成26年4月9日発行「市民改革クラブ3月議会活動報告」では事実でない記載がありました。

▼本会議場の発言は、「18番稲垣茂行です。お詫びを申し上げます。本定例会期間中、女性職員の肩に「セクハラ、セクハラ」と言いながら手を触れ、相手に不快感を抱かせる結果を招きました。軽率な行為であり、ご本人をはじめ、その場に居合わせた職員の皆様にも不快の念を感じさせたことは私の不徳の致すところで認識の甘さを深く反省致します。ご本人をはじめ職員の皆様さまに対し、お詫び申し上げます。また、議員各位に對し、迷惑、ご心配をおかけし誠に申し訳ございません。今回のことは議会開会中、衆人監視の会議室のことであり、ご指摘を頂いた事態を厳しく受け止め今後言動には十分注意して参ります。重ねてお詫びを申し上げます。」でした。

▼市民改革クラブ活動報告では、本会議最終日、「議場でお詫びしました」と題して、3月11日、委員会の休憩中、

女性職員の肩に「セクハラ」と言いながら気軽に手を触れ、相手に不快感を抱かせる結果を招きました。悪意がないとはいえ軽率で誤解を招く行為であり……

・弁明の機会も与えられず「一方的な事実」で議論が進められ、およそ世間の常識からかけ離れた意見で、厳罰にすべき(勿論反対意見も)との方向へ。うまく行けば辞任。最低でも、一般質問の取り下げ、と考えたのかもしれませんが……と記載されています。

▼相違点は「セクハラ」「気軽に手を触れ」「悪意がないとはいえ」を付け加えたり、また削除されています。これは自分の立場を少しでも正当化しようとしたものであり、本会議で発言した事実と異なっています。

また、当件は、正副議長、会派代表者会議を開き、事実確認を行い、本人が納得の上、本会議で謝罪したものであり、「弁明の機会もなく」のくだりは全く事実と反しており、しかも「一般質問の取り下げを考えたのかも知れませんが」の部分は現実には稲垣議員は3月18日に一般質問を行っていませんので、この表現も事実ではありません。

▼市民から選ばれた私達市議会議員として、非常に恥ずかしい事であり、議会の品位を低下させたのみならず、市民に対しても極めて無責任なことであり、また、市民改革クラブに對し、記事の訂正と反省を求めます。



答えて市長!

一般質問

今定例会では、14名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は9月上旬となる予定です。

民生・児童委員の確保に市職員退職者に働きかけを

互 金次郎

問 全国的には、民生委員不足問題は常態化しています。近年は、社会的弱者や要援護者の支援に加え、児童虐待問題や高齢者不明問題等その職務範囲は時代と共に広がっています。

答 市の民生・児童委員の定員充足の現状と課題は。

問 現在、定数116人に対して108人となっており8人の欠員です。近年、なり手の確保が難しくなっています。

答 自治会に対して、民生・児童委員のやりがいや重要性を訴え定数の確保に努めます。

問 民生・児童委員のなり手の確保の一つの方法として、行政キャリアを積んだ市職員退職者に働きかけては。

答 健康福祉部長 市職員退職者への働きかけは、民生・児童委員のなり手の確保の対策として有効性が高い取り組みと考えます。

関係部署と調整し、市職員退

職者への案内や声掛けを行い、本人の了解のもと自治会に紹介します。

新時代にふさわしい学童保育室の充実を

五十嵐 恵千子

問 国は、公明党が提案した、仮称「学童待機児童解消加速化プラン」を「新たな成長戦略」へ盛り込む考えを示しています。

答 ①本市「小4の壁」と「小1の壁」の解消を。②吉川美南駅(東口)周辺へ、新時代の学童保育室などを併設した「子ども・子育て総合施設」を全国に先駆け、PFI方式で建設しては如何か。

問 20時までの保育時間延長はファミリー・サポートセンターの活用でお願いしたい。②民間活力を使い、市民ニーズを取り込んだ取り組みが出来れば良いと思う。

答 市長 ①平成27年4月より対象年齢を小学校6年生まで拡大。土曜の保育時間も19時まで延長していく。「小1の壁」である20時までの保育時間延長はファミリー・サポートセンターの活用でお願いしたい。②民間活力を使い、市民ニーズを取り込んだ取り組みが出来れば良いと思う。

織などにより消火栓を活用した

◆「地域包括ケアシステム」を
問 ①高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための計画を。
②認知症高齢者やその家族を支援する「認知症ケアパス」「認知症カフェ」の取り組みを。

答 市長 ①第6期計画に位置づけ、地域の実情に合ったシステムとなるよう計画を策定する。
②「認知症ケアパス」は今年度中に策定。「認知症カフェ」は場所の設定について検討する。

◆高齢者を守る「肺炎球菌ワクチン予防接種」の個別通知を
答 市長 10月1日の接種開始に合わせ、個別通知を発送する。

◆吉川駅水害対策に貯水施設を
問 「平成25年10月台風26号による浸水被害に関する要望書」を太田国土交通大臣へ戸張市長をはじめ5市1町の首長と公明党西田実仁参議院議員、越谷市選出の藤林富美雄県議会議員とで要望活動をした内容は。

また、新たな貯留施設の設置にあたり県との協議状況と政策決定への考えは。
答 市長 中川右岸区間の河川改修、八潮排水場の能力増強、首都圏外郭放水路の延伸区間の早期着手。市町のポンプ場、排水機場維持への補助です。

答 都市建設部長 県との調整の中で、下水道事業での国の補助金を活用しながら出来るだけ早く意思決定をしていきたい。

介護・閉じこもり予防は自治会・関係部署と連携

降旗 聡

問 「いきいき暮らせる高齢者福祉の推進について」①閉じこもり対策として、社会参加の機会を確保するため、生涯学習課との連携を。②いきいき運動教室などの告知に、コミュニティ掲示板の活用を。

答 健康福祉部長 ①「閉じこもり対策について」地域とのつながりが希薄になりがちな高齢者が、趣味や教養活動を通じて社会参加することは、認知症や介護の予防に大きく寄与するとともに、地域の活性化につながります。

問 今後は事業を実施する部署と連携し、高齢者の方が関心を持たれる事業や参加しやすい事業の情報を一元化したチラシを作成し、公共施設やホームページへの掲載と、地域包括センターや民生・児童委員に配布し、声かけの一助として活用し、高齢者の社会参加に結びつけていきたいと考えています。

②「コミュニティ掲示板の活用について」日常的に目にでき、ポスターを複数の方が同時に見る機会があると思います。一人では参加しづらかったものが、誘い合いの声が上がり、参加のきっかけ作りとなることも期待できます。自治会の協力を得ながら掲示板を活用した情報発信に努め、多くの方に参加していただけるよう努めます。

時代の変化を反映した高齢者福祉計画を

中村 喜一

問 第6期高齢者福祉計画で、重視する観点は。

答 市長 第5期で掲げた「健康づくりと介護予防」「生きがい活動・社会参加の促進」に加え、「地域包括ケアシステムの構築」や「介護予防の推進」を重視する。

問 団塊の世代が高齢者の中心世代となるが福祉施策の考えは。
答 市長 元氣高齢者の活躍の場作りや、要支援者への生活支援を拡大していく。高齢者自身が生活支援サービスに関わるシステムも検討していく。

問 三輪野江、旭などの過疎地域では、今後高齢者への移動支援が必要になるのではないかと。
答 市長 現在、要介護者を対象に、病院、公共施設などへのタクシー利用の外出支援を実施している。今後、第6期計画のニーズ調査を踏まえ公共交通対策の視点から研究していく。

問 高齢者世代の能力活用策は。
答 市長 現在、「シルバー人材センター」「地域寺子屋事業」などで活躍している。今後、潜在する人材の発掘や、高齢者紹介の環境づくりを検討する。

◆教育環境の整備について
答 市長 暑さ対策のためのエアコン設置は、校舎の改修工事などの優先度を考慮しながら、前向きに検討する。

◆大規模災害時の応急的飲料水確保へ消火栓の活用を
小野 潔
問 耐震性水道管の布設を進めている現在、首都直下型地震等による大規模災害時の応急的給水活動は道路が寸断され思うように給水活動が出来ない事が想定されます。そこで自主防災組織などにより消火栓を活用した



吉川☆キラキラ☆ 元気戦略

安田 真也

問 子供たちの良好な学習環境を保ち、質の高い教育を受けてもらうために、エアコンの導入を検討しては。

答市長 建築後20年以上経過した校舎の大規模改修工事などの事業を行う必要があり、優先順位を考慮しながら教室へのエアコン導入について前向きに検討してまいりたいと考えている。



問 平成27年度開設予定保育所の概要は。

答健康福祉部長 認可保育所は定員60名、美南四丁目。認可外保育所は定員70名、吉川美南駅前。前年度に予定がある。

問 児童保育室の拡充は。

答市長 市としては、対象学年の拡大と、土曜日の時間延長について対応してまいりたいと考えている。また、地域子育て支援の拠点となる子育て支援センターについては、平成27年4月から、栄町子育て支援センターの開設日数を週5日に増やし、これまで以上に気軽に親子の交流や相談が出来るような体制を整えていく。

問 県が新たに実施予定の「学力・学習状況調査」に参加すべきと考えるが。

答教育長 参加する方向で考えている。この調査をふまえ、学力的向上を図っていく。

『新庁舎建設計画』は再検討すべきでは

稲垣 茂行

問 予定されていた建設費が大幅にアップするようだが、現計画を進めた場合の見込額は。

答市長 今後の資材価格、労務単価の動向等不確定要素はあるが、現段階では庁舎棟が49億5400万円、付属棟・外構を含め、52億4000万円と算出。

問 市長は、『建設費の圧縮を

目指す』と発表したのが、コスト削減の見直し内容は。

答市長 実施設計において、工期の短縮に繋がる工法の選択や、内外装資材に、汎用品や既製品を積極的に活用する等、さまざまな視点から建設コストの削減に努めている。

問 どの程度、コスト削減が可能と考えているのか。また、入札不調とならないか。

答総務部長 見直し検討は、一つ一つ積み上げて行く作業で、12月頃には積算が出るので、全体の建設費が見えてくる。入札は、見通しは出来ないが、分離発注や一括発注の方法を検討したい。

問 現在は異常な状況。延期をした自治体もある。立ち止まって考えたかどうか。現計画に固執せず別の案の検討もすべきでは。

答市長 20年前から計画してきた。将来の財政計画や他事業への影響が出ない形で進めたい。現庁舎を使い続け、もしものことがあった時、禍根を残したくない。

より安心な生活を送る為の放射能対策について

稲葉 剛治

問 近隣自治体では、甲状腺超音波検査の実施と費用の一部助

成を、検査の性質上必ずしも不安軽減とはなり得ない場合もある事を理解頂いた上で、現在のお子様の状態を知る機会として始めた。様々な情報を調べ自分が納得した上で選択する事が大事であると考えている。そこで放射能、放射線の人体への影響についての啓発について見解を伺う。

答政策室長 現在市内は国が示した除染を必要とする基準値を大きく下回っており、除染実施後の施設のモニタリングにおいても問題となる数値が出ていない事から、現時点で市民への放射能、放射線の影響については無いものと認識しており、啓発は必要ないと考えている。

問 考える材料、判断材料として情報を提供してもいいのでは。

答政策室長 国、県が影響がないと考えている中、市が広報をする事で不安をおおるといふ事になるのは避けたいと考えている。

問 健康を第一に、目の前の日常を守り、これからの未来を守る為に、科学だけではなく、愛を持って動き続けて頂きたいがいかがか。

答政策室長 市民の健康を守る事は必要だと考えている。また健康は自分で守る事も重要、自分で健康を守る事も十分に認識して頂きたい。

小規模家族農業を見直し、発展させる農政へ転換を

高野 昇

問 国連が2014年を国際家族農業年と定め、国際的に家族農業の役割を再評価する動きが強まっている。しかし日本では農業経営の規模拡大、法人化、企業の農業参入が推進され、家族農業に対する風当たりが強い。小規模農業を発展させる農政への転換が必要ではないか。

答市長 農水省が、農業を足腰の強い産業としてゆくための政策と、農業・農村の有する多面的な機能の維持を図るための政策を車の両輪として課題解決に向けた取り組みとしてスタートさせている。当市の現状としてもこうした政策のもとで経営規模の拡大と経営改善の取り組みが行われてゆくと考える。

問 規制改革会議で、農業委員会制度の全面見直しやJA全中の廃止などが打ち出されたが。

答市長 農業委員会や農協は農地行政や農業行政を進める上で重要な役割を發揮しており、その通り進むとは考えられない。

◆県道67号線の安全対策を。

問 県道葛飾吉川松伏線の安全対策、振動・騒音・大気汚染解消等の対策が求められている。

答市長 家庭保育室は、小規模保育所へ移行し、所得に応じて保育料が決まる。

答都市建設部長 バイパスとなる道路などの早期延伸を要望するとともに、グリーンベルトなど県の検討状況を見ながら市としても考えてゆきます。



子育てしやすい街・吉川を

遠藤 義法

問 子ども子育て支援新制度の認識と具体策は。

答健康福祉部長 現在事業計画を策定しており、需要に応じた保育所を確保する。幼稚園が認定こども園に移行するかは幼稚園自らが決めること。

家庭保育室は、小規模保育所へ移行し、所得に応じて保育料が決まる。

答えて市長！一般質問

次ページへ続く



答えて市長！一般質問

前ページからの続き

(問) 来年度から児童保育室の入室を小学生全学年まで拡大する計画だが、施設に不足はないか。

(答)健康福祉部長 来年度一学童で不足する見込み。土曜の開設時間を午後7時まで延長する。

(問) 教室へエアコン設置を。

(答)市長 学校施設改修が必要で、優先順位をつけてエアコン導入に前向きに考えていく。

(問) 消費税8%、食材の高騰もある。給食材料費へ一般財源から補助すべきではないか。

(答)教育長 献立や食材の選定工夫で対応。学校給食法で食材は保護者負担となっている。

◆きよみ野地内大型車対策を

(問) 関会野谷線沿線住民は、大型車通過に伴う振動に悩まされている。道路改良と速度規制を。

(答)都市建設部長 今年度路面調査を実施し、平成27年度以降3カ年に分け、道路整備を実施する。車道と歩道が分離しており必要なしとの警察見解である。

国保税の引き下げを

佐藤 清治

(問) 日本共産党市議団が行っている「市民アンケート」中「市

に最も望む施策は」の問いに対する第一位が国保税の引き下げである。もっと安くできないかの声に応え引き下げるべきでは。

(答)市長 国保税を引き下げるのは困難であると考えている。

◆政治権力が教育に介入してはならない

(問) 成立した地方教育行政改正法は「首長からの独立性」を取り上げるものである。一般紙の世論調査でも政治家が学習内容をゆがめることのないよう一定の歯止めが必要というのが75%に上っている。教育委員会の独立性をどう保っていくのか。

(答)市長 これまで通り教育委員会と連携を図りつつ、より一層民意を反映した教育行政を推進して参りたいと考えている。

◆市民が安心して暮すために

(問) 憲法を変える手続きを現行の国会議員の2/3から1/2にすることは許されない。また、憲法解釈の変更によって集団的自衛権の行使をしようとしているが圧倒的市民が不安に思っている。市長の見解は。

(答)市長 憲法の3原則が守られた上で国会をはじめ広く国民を巻き込んだ議論が行われるべきと考えている。

市の平和事業取組みの推進 ―戦後七十周年にむけて

小林 昭子

(問) 来年度の70周年に向け、非核宣言など市平和事業の推進を。

(答)市長 平成27年は70周年の節目となるが過去の悲惨な戦争を風化させる事なく市民が平和を考える場を提供していきたい。

◆市内福祉施設の課題。

(問) 保育所は。

(答)健康福祉部長 平成27年度に向け、認可保育所、認可外保育所開設に向け事業者と準備を進めている。その他もう1ヶ所認可保育所設置について事業者と協議を進めている。



園庭で遊ぶ園児

(問) 障がい者グループホームは。

(答)健康福祉部長 平成25、26年、なまずの里福祉会に障がい者共同生活援助整備促進事業を委託し開設に向け準備している。

(問) 特別養護老人ホームは。

(答)健康福祉部長 地域密着型特養建設に向け準備を進めている。

◆建設業退職金共済制度(建退共)の普及を

(問) 建設現場で働く労働者の退職金制度普及の為に、市は市発注工事の他、民間事業所、1人親方への周知、普及の促進を。

(答)市民生活部長 市内には42事業所が「建退共」に加入しているが、1人親方の現状は把握していない。「建退共」については、今後は市発注工事以外のものでも市広報に掲載し周知を検討していきたい。

新トンネルは欠陥施設ではないか。改修が必要。

伊藤 正勝

(問) 吉川の幹線道路。武蔵野線下の新トンネルは先の台風で1メートル以上の雨水が溜り4時間余り通行止めになった。これは施設として欠陥があるということであり改修をはかるべきだ。

(答)市長 昨秋の溢水は集中して200ミリ余りの雨が降ったため、くみ出しは出来たもののそれを受ける排水溝が溢れ処理が間に合わなかった。警報などの信号装置は作動しており欠陥

農地を守って農家を危くする 農地制度見直しに一矢

齋藤 詔治

(問) 人口減少が進む旭・三輪野江地域を始め、農業振興地域農用地(青地)は、首都圏近郊農業地域の特性を活かし、一部を白地にし、農地(資産)の活用が図られる見直しを、又安倍政権の「第三の矢」成長戦略・強い農業を積極的に導入しては。

(答)市長 農業に関する基本計画平成26年度基礎調査、27年度計画見直し予定、調査結果を慎重に検討。規制改革会議の意見書等今後の動向を見守って行く。

◆児童生徒の交通安全対策

(問) 吉川小学校入り口県道沿い歩道の拡張整備を早急に。

(答)都市建設部長 越谷県土整備事務所に確認、連続的な用地買収完了次第、取り組みます。

◆水道料金と石綿管の耐震管敷設工事の現状

(問) 一立法当たり約19円の逆ざや料金です。この状態で良いのか。平成30年度迄に耐震管の敷設替えが終了との事、残工事距離と工事費概算総額は、災害が発生し水道管が破損し、水道の使え無き生活は困ります。一日も早い工事完了を。

(答)市長 現段階では逆ざや対象に向けた料金値上げは想定していない、今後事業実施の中、検討、残り工事距離約32km、概算工事費30数億円です。



6月定例会 審議結果

〈市長提出議案〉

○=賛成、×=反対、―=退席、議=議長（議決には加わりません。）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	自民・みらい					共産					公明		改革		無所属						
		加藤 克明	中村 喜一	安田 真也	中嶋 通治	松崎 誠	山崎 勝他	野口 博	松澤 正	佐藤 清治	高野 昇	遠藤 義法	小林 昭子	互 金次郎	五十嵐恵千子	小野 潔	稲垣 茂行	伊藤 正勝	稲葉 剛治	降旗 聡	齋藤 詔治	
専決処分事項の承認について（吉川市税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の承認について（吉川市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の承認について（平成26年度吉川市一般会計補正予算（第1号））	承認	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市学校給食センター整備運営事業契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度吉川市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈議員提出議案〉

集团的自衛権の行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書	否決	×	×	×	×	議	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	◎	×	
災害時多目的船の導入を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
給付型奨学金の早期創設を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
労働法制の規制緩和をしないよう求める意見書	否決	×	×	×	×	議	×	×	×	◎	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	
憲法9条を保持している日本国民にノーベル平和賞を授与することを求める決議	否決	×	×	×	×	議	×	×	×	○	○	○	◎	×	×	×	○	○	○	○	×	
「市民改革クラブ3月議会活動報告」で虚偽記載があったことに関し、市民改革クラブに反省を求める決議	原案可決	○	○	○	◎	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	―	―	―	

*会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」、「改革」は「市民改革クラブ」の略です。

次回定例会の予定

市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます。お気軽にお越しください。



- 9月2日(火) 本会議【開会日】
- 9月4日(木) 本会議【議案審議】
- 9月5日(金) 本会議【議案審議】
- 9月9日(火) 委員会【総務水道・文教福祉】
- 9月10日(水) 委員会【総務水道・文教福祉】
- 9月11日(木) 委員会【建設生活】
- 9月12日(金) 委員会【建設生活】
- 9月16日(火) 委員会【請願審査】
- 9月18日(木) 本会議【委員長報告】
- 9月19日(金) 本会議【一般質問】
- 9月22日(月) 本会議【一般質問】
- 9月24日(水) 本会議【一般質問・閉会日】

傍聴時のお願い

本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。なお、傍聴の際は、次のお守りいただく事項があります。

- ◆ 静粛にすること
- ◆ 議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するような行為を行わないこと
- ◆ 騒ぎ立てる等、議事の妨害をしないこと
- ◆ 携帯電話等の電子機器の電源を切ること
- ◆ 係員の指示に従うこと



★★特集★★吉川市議会の知っ得!

子供達から市議会へ質問!



吉野 葉月さん
(南中学校 1年)

問 市で行っている行事も、議会で決めているのですか?

答 行事を行うには予算が必要で、その予算は市長が議会に提出し、議会が議決をしています。一般的には、行事は、予算に応じ、市長が指示し部長や課長が決めています。

市議会へ質問のある子供達を議会だよりで募集したところ、2人の中学生が応募してくれました。

6月15日(日)、公募者の2人と正副議長、議会広報委員が集まり、吉川市役所の議会関連諸室を見学。議場にて、公募者から市議会へさまざまな質問が寄せられ、正副議長がお答えしました。

その内容を一部抜粋してお伝えします。



中島 柁治さん
(東中学校 2年)

問 市議会で話し合われる内容や案は、議員さんが考えたり発案したりしているものですか。それとも、吉川の市民の要望を募ったものが多かったりするのですか。

答 市議会で話し合われる議案は、大きく3種類あります。

- ①議員が提出する議案には、昨年、制定した「吉川市歯科口腔保健の推進に関する条例」等の条例制定や、国などへ要望を提出する意見書等があります。
- ②市長が提出する議案は、市の予算や決算、条例制定等です。
- ③市民提案によるものには、市民の皆さんの要望を議員が紹介者となり提出される請願、また、議員が市政について問う一般質問も、市民の皆さんの意見や要望を代弁して行っていると言えます。

編集後記

6月15日ワールドカップ初戦日本対コートジボワールとの試合と時を同じくして開催された「子供達から市議会へ質問!」。

中学生の中島さん、吉野さんから議会同様、壇上から議長、副議長へ鋭い質問が行われました。

吉野さんは「全く興味がなかったけれど今日参加して、難しい言葉が多いですが凄く勉強になりました。」と目を輝かせていました。

中島さんは、家に帰り早速、議会だよりを隅から隅まで読み、自分たちの学校の事も話合われている事に感動したとの声を寄せてくれました。

吉川の未来を担う青年達の爽やかな風が議場を舞いました。

将来、政治家を目指して下さい。

小野 潔

表紙の写真



栄小学校では、栄養技師が各クラスを回り、給食指導を行っています。

写真は、吉川市地場産の小松菜を使って、一年生のクラスで説明

をしているところ。子供達は、「葉っぱがまるくてかわいい!」「小松菜をたくさん食べて元気になるよ!」と興味津々の様子です。